

進めています! 自己改革



今、私たちは、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、平成31年3月までに一定の成果を上げることを目指し、佐賀農業・地域を支える大きな役割を果たす組織として自己改革を進めています。

自己改革について十分な結果が残せるように、私たちは、その具体策を3カ年計画や各事業年度の計画をたて、組合員の皆さんの声を聴き、真剣に議論して確かな方向性を見い出す協同組合としての自己改革を進めていきます。

JAからつが取り組む自己改革の一部を紹介します

生産資材コスト低減による 農業所得向上へ向けた支援対策

農業所得向上へ向けた各種奨励・支援対策に取り組んでいます。

1 生産資材

- ①競合店価格調査の実施による主要品目の価格引き下げ対策を実施しています。
- ②予約結集によるスケールメリットを拡大、価格抑制と物流コスト削減を実施します。
- ③当用期防除支援特別価格販売の実施(年間18項目実施しています)
- ④大口奨励、大型規格・満車直行等による価格メリットの拡大を図ります。
- ⑤ジェネリック農薬(後発・特許切れ低価格農薬)の利用推進による低コスト化を進めます。

園芸殺菌剤を特別価格で!!
園芸作の病害の初期防除を支援します!!

【対象薬剤と価格(円:税込)】

薬剤名	規格	特別当用価格	通常当用価格	価格差
アフエツフロアブル	500ml	8,780	8,964	▲184
アミスター20フロアブル	250ml	4,020	4,104	▲84
イオウフロアブル	1L	890	907	▲17
ゲッター水和剤	500g	7,530	7,695	▲165
ダコニール1000	500ml	1,800	1,847	▲47
ナレート水和剤	500g	3,640	3,715	▲75
ヘルコート水和剤	500g	3,830	3,915	▲85
ペンコゼブ水和剤	1kg	1,270	1,296	▲26
ラリー水和剤	250g	3,110	3,181	▲71
ランマンフロアブル	500ml	4,800	4,903	▲103

※対象期間:平成29年8月1日~平成29年10月31日

ジェネリック農薬でコスト削減!!

◎ ジェネリック農薬について ◎

- (1) 新しく開発された薬剤は特許により開発メーカーが独占的に製造・販売できます。
- (2) 特許期間が満了すると、他の農薬メーカーでも、同じ成分の農薬を製造・販売できるようになります。
- (3) **ジェネリック農薬は、特許が切れた農薬成分を用いた農薬登録を取得することにより、開発コストが抑えられるため、価格を安くして販売することができます。**

◎ 価格(税込) ◎

薬剤名	規格	特別当用価格	価格比較	
		通常当用価格	差	比
ジェイエース粒剤	1kg	590	▲279	-32%
オルトラン粒剤	1kg	869		
ジェイエース粒剤	3kg	1,600	▲738	-32%
オルトラン粒剤	3kg	2,338		

※対象期間:平成29年8月1日~平成29年10月31日

2 農業機械

- ① J A 県域企画応援事業(中山間地支援農業機械導入助成事業)の積極的活用
(トラクター導入助成の積極推進による導入コスト低減に努めています)
- ②中古農機展示会開催による農機コスト低減を進めます。
- ③中山間地支援として農機コスト低減を図るため、コンバインシェアレンタルに取組みます。
- ④農機センター運営適正化へ向け、これから適切な改善を検討・実施していきます。